

授業科目 感染防御と管理

【担当教員名】 内山 正子	対象学年	2	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

1. 科学的根拠に基づく感染防止対策の基本を理解する
2. 感染管理における看護の役割を理解する

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. スタンダードプリコーションと感染経路別予防策の基本概念を説明できる
2. 適切な手指衛生のタイミングを説明でき、かつ手洗い方法を実践できる
3. 処置別感染防止について説明できる
4. 職業感染防止について考えることができる
5. 看護師が行う医療現場の感染管理の実際をイメージできる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	スタンダードプリコーション	1	講義
2	感染経路別予防策	1	講義
3	手指衛生と防護具着脱演習	1, 2	演習
4	処置別感染防止対策	3	講義
5	処置別感染防止対策	3	講義
6	職業感染防止	4	講義
7	医療現場における感染管理の実際	5	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	資料を配布します			
参考書	洪愛子編集	院内感染予防必須ハンドブック	中央法規出版	2004 1,800円
その他の資料				

【評価方法】 授業出席状況 10点 試験等によって評価 90点	【履修上の留意点】 授業の中で、看護ケア行為と「感染」と関連づけて考えられるようにする
---------------------------------------	--

看護
学科
専門